

相馬
ゆうこの

南千住レポート

まちづくり、
くらしの情報
を届けます

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627

FAX: 3806-9246 / ✉: arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX:3807-4192



・HP→

・X(旧ツイッター) @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jp

三河島駅前も…ふくらむ再開発事業費

不動産バブルと建築資材高騰で、西日暮里駅前再開発につづき三河島駅前北地区再開発も、総事業費とともに国・都などの補助金も増大。万博需要と建築労働者の高齢化・不足もあり、工事の遅延も。



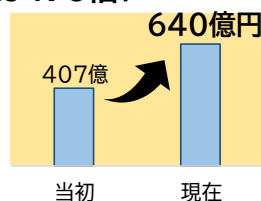
【三河島駅前北地区再開発】…JR常磐線三河島駅北側1.5%に、地下1階～地上43階（高さ約160m）の超高層複合ビル、別棟に区立の多目的アリーナを整備予定。計画用地の1/4は、区有地の真土小跡地。

1～2階は商業・業務、3～43階は住宅約760戸（うちシニア住宅150戸）を予定。事業協力者は三井不動産レジデンシャル、野村不動産、三菱地所レジデンスなど。

**総事業費
640億円**

計画は、JR常磐線三河島駅の北側、区立真土小跡地を中核とした1.5%に、タワーマンション

と商業施設、区立のアリーナを建設予定です。この間、総事業費は当初407億円→457億円に。今回さらに増加し約640億円となり、当初より233億円（57%）増となっています。国の補助金も当初128億円→211億円（+83億円・65%増）にふえる見込みです。

総事業費は1.6倍に**着工延期、
工期も延長**

着工は今年12月からの予定でした

が、延期に。工期は「2024年12月～28年3月（3年3か月）」→「2026年4月～29年12月（3年8か月）」に変更。工事費縮減のため地下の駐車場部分を縮小、住宅戸数も760戸→749戸に減らすなどの計画変更が示されました。

**再開発に税金
全国で1兆円超**

西日暮里駅前再開発も総事業費は当初1000億円→1342億円に、補助金は240億円→約440億円に増加。全国104地区の「第一種市街地再開発」で、国の補助金は総額1兆543億円（共同通信調べ）にのぼり、そのうち66地区で不動産投機対象となるタワマン建設を予定、「再開発事業への巨額な税金投入が問われる」との声もあがっています。

三河島北地区再開発でも、地権者の約2割は区域外へ転出予定です。地域住民がくらし続けられる防災まちづくりではなく、デベロッパーの利益優先のタワマン開発でいいのか、区議会でも問い続けます。



区内の合計特殊出生率「1.1」～出生数も減少

2023年の合計特殊出生率は全国「1.20」で8年連続減少、東京都は「0.99」で1を下回り、全国最低となっています。

1	中央	1.24
2	港	1.23
3	千代田	1.17
4	文京	1.12
5	荒川	1.10
6	江東	1.07
7	江戸川	1.07
8	品川	1.02
9	葛飾	1.01
10	北	1.00
11	練馬	0.99
12	足立	0.99
13	墨田	0.98
14	台東	0.98
15	大田	0.96
16	世田谷	0.94
17	目黒	0.93
18	渋谷	0.91
19	杉並	0.89
20	板橋	0.87
21	新宿	0.86
22	中野	0.86
23	豊島	0.85
23区平均		0.98

都が11月10日に公表した区市町村別の状況では、23区平均は「0.98」で全都よりさらに低く、23区中13区が1を切っています。23区でもっとも高かったのは中央区「1.24」、もっとも低かったのは豊島区「0.85」でした。

出生数10年間で 荒川区は「1.10」で23区中5番目で300人減少 すが、区内の合計特殊出生率はこの10

年間で減少。2014年「1.34」→23年「1.1」で、2.3ポイントの減少です。また、出生数も2014年1,872人→23年1,576人で、約300人（16%）減に。

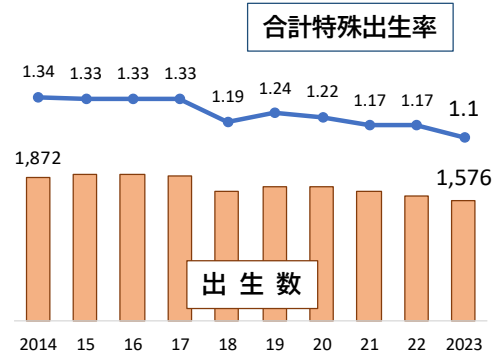
希望する人が安心して産み育てられる荒川区に

男だから女だからと押しつけられるジェンダー観にしばられず、結婚や出産など自分の心と体のことは自分で選択できる社会のあり方、その経済的条件をつくりたい。出産後も子育てが孤立化、教育費や住居費が高すぎるなど、もうひとり産むことを諦めざるをえない現状を変えることも必要。

「子どもを産むかどうか」の意思を



尊重し、希望する人が安心して産み育てられる環境づくりに、荒川区からがんばります。



21日は銭湯のゆず湯へ

12月21日(土)は冬至。区内の銭湯で「ゆず湯」に入れます。

小学生以下の子どもは無料、さらに先着でジュースがもらえます。たまには大きなお風呂で温まるのもいいもの。



〈法律・生活相談〉

1月の定例法律相談日は 9日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

非課税世帯の給付は来年に…根本的な支援が必要

政府が11月22日に閣議決定した「住民税非課税世帯への3万円給付」「同世帯の子ども1人あたり2万円給付」について、政府から各自治体に「国会議決前に支給準備作業を開始」するよう、異例の要請がされています。荒川区も区議会11月会議に、区内の住民税非課税世帯（約3万世帯）とその子ども（約2,400人）への給付のため、事務費を含めた総額約9.9億円の補正予算を提案、11日の本会議で議決されました。



区は給付金について、「1月中旬に通知を送付、2月頃に支給」する方向で準備しています。しかし、臨時国会は11月28日から24日間の会期で、補正予算の議決はこれから。国会審議が不十分なまま自治体に支給作業を求めるのは、国会の形骸化にもなりかねません。

非課税世帯への給付は…

★国の詳細が決まるのは12月末ごろ？

★区は「1月中旬に通知を送付」

「2月ごろに支給」の見込み



「均等割のみ世帯にも給付」区が提案

区はさらに、給付金対象を「住民税均等割のみ課税世帯」にも拡大することを提案。また、国の物価対策臨時交付金を活用し、介護事業者、幼稚園や保育園、銭湯に対し「光熱費・食費・燃料費」の補助、小中学校の給食食材費の補助の増額も提案しました。

共産党区議団は緊急に、非課税世帯だけでなく区民への積極的な区の独自支援、中小事業者への光熱費補助、入学祝い金の支給などを求めています。給付金の支給時期など、またお知らせします。



政治のチェンジが くらしに必要

国会で審議されている13兆円の補正予算には、物価高騰対策のほか、ミサイル開発や宇宙軍予算など倍増する軍事費も含まれ、財源は国債による借金です。くらしが深刻な一方で、この間の政府による円安・超低金利政策とウクライナ侵攻もあり、輸出大企業はため込みをふやしています。大企業からの献金で動く裏金政治をチェンジし、大企業の内部留保への課税と軍拡中止で財政の健全化、インボイス廃止と消費税減税こそくらしに必要です。



「省エネ家電助成」の受付を再開

受付を終了していた「省エネ家電助成」の受付を再開します。

エアコン又は冷蔵庫を高性能の省エネタイプに買い替える場合に、購入費の一部を助成。区内購入は最大5万円、区外は最大3万円。買った後でも申請できます。詳細はこちらのQRコードから。☎環境課 5811-6463





「給食の牛乳…『選択制』導入できる？」

給食の牛乳について、こんなご意見いただいています。

「うちの子どもはアレルギーで牛乳を飲むことができません。

また、こぼれた牛乳に触わるだけでも命に危険が及ぶため、給食の安全性に不安を感じています。



…東京都多摩市では、市民の声を受けて今年9月から給食の牛乳の『選択制』を導入していることを知りました。保護者には牛乳の栄養面での重要性を説明し、もし飲まないことを希望する場合は「飲用牛乳停止届」を提出してもらうことで対応しているそうです。…荒川区でも、牛乳の提供に関して例えば牛乳や豆乳、アーモンドミルク、オーツミルク等の植物性ミルク、お茶など、数種類の中から自由に選べる仕組みを導入することはできないでしょうか。



また、学校給食で提供されるパンには脱脂粉乳が含まれており、アレルギーのある子どもは主食を自宅から持参するように指示されています。アレルギーフリーパンを製造している業者の選定や、アレルギーフリー給食の実現も視野に入れてほしい…食物アレルギーを持つ子どもたちにとって、給食の時間は緊張と不安が伴います。給食が全ての子どもたちにとって安心して楽しめる場となるよう強く願っています」



11/3付の給食の牛乳廃棄の記事にかかわって、ご意見を寄せていただきました。「選択制になれば廃棄そのものも減らせるのでは」と提案されています。

多摩市では選択制を求める議会陳情が採択され、導入に。福岡県福津市でも同様の陳情が採択されており、全国的に広がってきています。すべての子どもたちが安心して楽しめる給食に、という思いはみんな同じです。調査・研究し、できることを考えたい。



「足立の花火」来年は5月開催に

例年7月下旬に開催されていた「足立の花火」ですが、2025年は5月31日(土)に開催すると主催者が発表。

今年は7月20日に開催予定でしたが、ゲリラ雷雨により開始25分前に中止。猛暑による熱中症で不調を訴える来場者も多く、警備員が救急搬送される事態もあり、開催時期の変更を検討していたそう。他の大会に影響もある？

ご意見・ご質問頂きました ○区の担当者から「お隣の区などで、区役所の職員を名乗って還付金などの詐欺電話がかかっているようです。また、内閣府を名乗るメールなどによる詐欺も発生しており、十分気を付けてほしい」という注意喚起がされています。不審な電話などがあれば、ひとりで対応せずご家族に連絡・相談したり、区の相談窓口にもご連絡ください。○風邪や重症化して肺炎を発症している方も増えているようです。うがい、手洗いやマスクの着用など体調管理にお気をつけ下さい。

